

【応募】

令和8年2月16日現在

受付番号	氏名	職業	年齢	性別	活動履歴及び農業経営の状況	認定農業者の該当区分	農地利用最適化推進委員へ応募の有無	応募の理由	
1	立花幸雄	農業	73	男	・むつ市農業委員（平成23年～現在） ・耕作面積 田300a、畑100a 山林700a	認定農業者	無	近年農業者の高齢化や後継者不足等により農地の減少等農業を取り巻く問題課題の解消に農業委員活動を通じて尽力したい。	
2	齊藤榮佐男	農業	77	男	・むつ市農業委員2期（6年） ・むつ市農地利用最適化推進委員（第2地区） ・桃山町内会長（平成25年～現在） ・むつ地区防犯連絡所総代 ・元市役所職員 (農林畜産担当経験あり) ・果樹栽培：カシス、ブルーベリー、 キウイ ・野菜栽培：トウモロコシ、 ニンニク、ミョウガ ・耕作面積 畑60a 山林500a	非認定農業者	有	第2地区	地域の農業を守り生かすためには、農地等の利用最適化の推進を図り、農業者と共に遊休農地の発生防止・解消等に向けた取り組みが必要となります。そのためには、農業者等との情報共有を図り、農地の保全・利用最適化を目指す積極的な活動が必要だと考えております。 私は農業者の声を第一に思い、農地利用最適化推進委員を1期（3年）、農業委員2期（6年）を努めてまいりましたが、依然農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。私も地域農業の担う者として農地の利用の積極的促進、地域に根差した活動への参画、担い手への農地利用の集積・集約化、後継者の育成等について取り組みを進めたいと思っているため、農業委員に応募することにいたしました。
3	佐々木貢	無職	70	男	・むつ市農地利用最適化推進委員2期 ・むつ市農業委員1期 ・地域農事実行組合事務局2年 ・畑作付研究中 メロン、イチゴ、ラズベリー、 ブルーベリー他 ・田に関して地域組合に委託 ・他地区自主見学訪問 ・耕作面積 田(委託中)1.8反 畑50a、その他10a	非認定農業者	無	農地保全、運用、管理は広深で多彩な活動であり日々と継続すべき産業である認識し理解しております。祖先からの遺産である土地、農地を取得相続して益々の意識を持って望みたいと思っております。九年間の継続活動において、把握と比較と情報収集にと積極的に取り組んでまいりましたがまだまだ至らぬ点、多々有り。引き続き自己テーマと数値関連の整備と把握に注目しつつ今後の地域未来図なるものを考察したいものです。よって再応募いたします。	
4	柏谷均	農業	80	男	・大畠町漁業協同組合 (昭和40年6月～平成8年) ・むつ市農業委員(平成26年～現在) ・野菜栽培：ジャガイモ、タマネギ、トマト、 カボチャ、ズッキ、キュウリ ・耕作面積 畑10a	非認定農業者	無	担当地区の状況を確認し、遊休農地の解消につとめたい。	
5	畠中光政	農業	75	男	・むつ市役所定年退職(平成23年3月) ・むつ市農業委員(平成26年7月～現在) ・大畠町小目名町内会会長 ・野菜栽培：タマネギ、ジャガイモ、ズッキ、 キュウリ、ナス、カボチャ、 タマネギ、トマト、ピーマン、アスパラ等 ・耕運機3台、トラック1台、運搬車2台 草刈り機2台 ・耕作面積 畑25a 果樹20a	非認定農業者	無	農業委員として12年間の活動を生かして、むつ市の遊休農地の発生防止、解消、農地利用の推進を促し、むつ市の農業発展の為に願い頑張りたいと思い応募いたしました。	

【応募】

令和8年2月16日現在

受付番号	氏名	職業	年齢	性別	活動履歴の状況	認定農業者の該当区分	農地利用最適化推進委員への応募の有無	応募の理由	
6	新堂 真	農業	58	男	・繁殖和牛 飼養頭数 20頭 ・JA十和田おいらせ農協総代 ・青森県農業共済組合総代 ・耕作面積 畑2500a	認定農業者	無	現在の農業を取り巻く状況は、高齢化・後継者不足・耕作放棄地の増加等大変厳しくなっているが、農業委員2期の経験を活かし、引き続きむつ市の農業振興発展に携わっていきたいと思い応募しました。	
7	浜田 昭彦	農業	70	男	・一球入魂カボチャ ・耕作面積 畑70a	認定農業者	無	農村の持続的発展に努めたい。	
8	中村 貞幸	農業	70	男	・野菜全般を生産、直売所を中心に販売 ・耕作面積 畑170a、ハウス10a	認定農業者	無	専業農家で、住んでいる地域は昔、野菜を作っていた人がいましたが、最近農地が荒廃してきています。荒廃が進まないよう努力したいと思います。	
9	西村 一松	特養職員 兼農業	73	男	・むつ市農地利用最適化推進委員1期 ・むつ市農業委員1期 ・十和田おいらせ農協稲作部会 ・むつ支部役員 ・耕作面積 田1.8ha、畑40a	非認定農業者	有	第7地区	農業委員1期で勉強中の為